

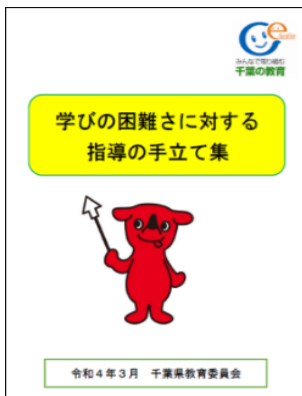


【特別支援教育】授業改善のための 「セルフチェックシート」 (裏面掲載) を御活用ください★



「南房総の風」第1号掲載のリニューアルした「セルフチェックシート」にならない、特別支援教育班でも「セルフチェックシート」を改訂しましたので、御紹介します。指導者として自己評価を行いながら、次の授業への改善点に気付くためのヒントとして、<改善のヒント>や<手立てのヒント>としました。セルフチェックシートは「見いだす」「自分で取り組む」「広げ深める」「まとめあげる」の全てを1単位時間の中で必ず行うことを推奨するものではありません。この過程を授業計画あるいは単元計画に位置付けて、意図的・計画的な指導を行い、児童生徒の様子から授業を振り返る一助としていただけると幸いです。

【学びの困難さに対する指導の手立て集】



令和4年3月、千葉県教育委員会では、千葉県版の「学びの困難さに対する指導の手立て集」を各市町教育委員会や各学校に配布しました。

学習指導要領を踏まえ、障害のある児童生徒の学習上の困難さに応じた指導内容や指導方法の考え方、実践が、先生方にとってわかりやすく、より身近なものになるよう作成しました。児童生徒の十分な学びの保障へとつながるよう本冊子を御活用ください。

教科・領域等ごとに困難さを想定しています。

国語

イメージする・想像する

【困難さの背景】

〇〇さんは、◆◆なことが苦手かもしれないな。

【困難さ】

◆◆なことが苦手だから、授業でこんなことに困っているのではないかな。

<困難さ>	<指導の工夫の意図>
相手の立場で考えたり、他者の感情を理解したりすることが難しい	行動や会話文に気持ちが込められていることに気付くことができるように

<手立て>

【指導の工夫の意図】

困っていることに対して、◇◇できるようにしてあげたい。

【手立て】

指導の工夫の意図を踏まえて、〇〇さんに対して、こんな配慮や工夫をして授業や学習活動をしてみよう！

① 気持ちの変化が分かる文章の中のキーワードや感情を示すキーワードや表情が書かれたカードを用意する

ポイント！
肯定的イメージと否定的イメージ等、言葉の性質や役割で色分けして示すとよりイメージしやすい。